

2021年09月13日

【格付維持】

ソニーフィナンシャルホールディングス

発行体格付： AA- [格付の方向性：安定的]

ソニー生命保険

保険金支払能力： AA [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

ソニーフィナンシャルホールディングス(SFH)はソニーグループ(証券コード:6758、発行体格付=A+)の金融事業を統括する金融持株会社で、生命保険、損害保険、銀行、介護事業などを傘下に置く。SFHが100%出資するソニー生命保険が金融事業の資産や収益、リスクの大部分を占める中核会社であり、金融グループの信用力を支える。持株会社の構造的劣後性を反映し、SFHの発行体格付はソニー生命の格付より1ノッチ下に行っている。

SFHはソニーグループの完全子会社だが、経営は一定の独立性が保たれており、親会社の格付が信用力の上限にはならないと判断している。金融機関に係る規制によって親会社への支援に制約があるほか、ソニーグループも営業基盤が独立し事業特性が大きく異なる金融事業では金融独自のERM(全社リスク管理)に基づく経済価値ベースの健全性を重視している。完全子会社化で一体性が強まる方向にあるが、金融グループの信用力を損なうようなリスク選好度や財務方針の変化が生じる可能性は低い。資金調達との関連性もほとんどない。

ソニー生命は質の高いライフプランナー(LP)が競争力の源泉で、新契約高は大手生保に匹敵する。コロナ下で営業活動が制約されるなかでもLPの陣容や生産性を維持し、保有契約高の成長を保っている。リスク・リターンが良好で安定している死亡保障を主軸としつつ、金利変動の影響を受けにくい商品へのシフトも進んでおり、グローバルな低金利下でも収益力はAAゾーンに見合っている。今後もLPチャネルを柱に、法人やシニア層といった成長市場も取り込んで、新契約価値を高めていけるか確認していく。リスク耐久力はAAゾーンに見合っている。資産・負債のデュレーションにミスマッチを抱え金利低下の影響を受けやすいが、低金利下でもALM(資産・負債の総合管理)を重視し超長期債への投資を継続しているほか、株式などのリスク性資産は少なく、大手生保に比べると安定性は高い。

2021年5月にソニー生命の海外連結子会社SA Reinsuranceにおいて約170億円の不正外部送金が行われたことが確認された。信用力への影響は限定的とみているが、海外事業へのガバナンスのあり方を含め、今後の動向を注視していく。

【格付対象】

発行者：ソニーフィナンシャルホールディングス

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA- (維持)	安定的

名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
第3回無担保社債	100	2017年12月07日	2022年12月07日	AA- (維持)

発行者：ソニー生命保険

名称	格付	格付の方向性
保険金支払能力	AA (維持)	安定的

■お問合せ先：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先：経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	肝付 卓也
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2021年09月13日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2021. 06. 01] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2020. 03. 23] 生命保険 [2019. 12. 25] 損害保険 [2021. 04. 14] 預金取扱金融機関 [2019. 02. 21] 親会社と子会社の格付の考え方 [2017. 12. 13] 金融グループの格付の考え方 [2018. 08. 09]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載 しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	ソニーフィナンシャルホールディングス、ソニー生命保険
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保され ている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた 信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を 判断した情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約 定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債 務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何 ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来 の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその 他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項 について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これら の情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合 には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信 用格付を取り下げることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性 が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することが あります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。